

環境活動トピックス



再生可能エネルギー普及への取組

清水町美蔓バイオガスプラント建設へ

コープさっぽろは再生可能エネルギーの導入を推進しています。その中の一つが、乳牛のふん尿や食品残渣、使用済み食用油などからバイオガスを生成し、それを燃料として発電するバイオガスプラントです。酪農生産者を悩ませるふん尿処理の問題の解決方法であり、2011年から技術の実用化を目指し、NEDOとの共同事業として、七飯町大沼にバイオガスプラントを建設して試験稼働を行ってきました。

そこで得たさまざまな経験とノウハウを生かし、十勝清水町でのバイオガスプラント建設設計画に、コープさっぽろの子会社でエネルギー事業を扱う株式会社エヌコープが基本計画・コンサルティング担当として加わりました。2017年に地域の酪農家9名

と十勝清水町農業共同組合によって、運営主体となる「十勝清水バイオマスエネルギー株式会社」が設立され、2019年7月完成、8月からの売電開始に向けて計画を進めています。



エコセンターの取組

環境情報発信の拠点「トドックエコステーション」誕生

コープさっぽろエコセンターは、全道の事業所や組合員の家庭から回収した資源物を回収して一括集約し、中間加工を行ってリサイクル工程へと送るためのリサイクル施設です。2008年の稼働以来、コープさっぽろの環境活動の拠点として活躍しています。

トドックエコステーション

エコセンターでは、行政、企業、一般の方々など年間800名を超える方の見学・視察を受け入れています。2017年10月1日、エコセンター内に環境教育の拠点として「トドックエコステーション」を開設しました。これにより年間視察者の受入能力は2,000名まで強化されるとともに、リサイクルのことだけではなく植樹や食品ロス、再生可能エネルギーなど環境や食に関わる情報や、それに関わるコープさっぽろの取組を発信できるようになりました。施設は未完成の状態で開設し、職人と参加型のワークショップによってつくり上げる形としました。

トドックエコステーションは、酪農学園大学など、環境活動を行う諸団体に無料で開放することで、幅広い環境教育を展開し地域社会に貢献していきます。



40名までの団体も受入可能に



オープニングセレモニーでは、三好江別市長と野幌小学校の児童の皆さんをお招きました

カラートレーのペレット燃料化を開始

コープさっぽろの店舗から排出される食品プラスチックトレーのうち、カラートレーはリサイクルができないため、これまで廃プラスチックとして処分していました。2017年12月1日、このカラートレーを再資源化するために、廃プラスチックリサイクルシステムをエコセンターに導入しました。

回収したカラートレーは、熱可塑性樹脂減容機でペレット燃料とします。毎時50kgの処理能力があり、年間で最大180tのペレット化が可能です。廃プラスチックをダイレクトにペレット燃料化するのはエネルギーロスが少なく、ダイオキシン排出数値は環境省の規制数値の100分の1まで抑えられています。

製造したペレット燃料は、樹脂系固形燃料ボイラーで使用し、エコセンターの廃食油コーナーの床暖房と廃食油加温のために使用しています。トラック搬入口が横にある廃食油コーナーは冬期間の作業環境が厳しい場所だったため、事業所から回収した資源で改善につなげられています。



(写真上)熱可塑性樹脂減容機(ペレタイザー)、(写真左下)製造されたペレット、(写真右下)樹脂系固形燃料ボイラー

コープさっぽろの資源回収

コープさっぽろは、店舗や事業所から出る資源物のほか、宅配トドックの戻り便を利用して、組合員の家庭から出る資源物も回収しています。回収量は毎年増加しており、2017年度は33,186tの資源物を回収しました。これは18,309tのCO₂削減に相当します。

■エコセンター回収量

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2016年比
ダンボール	16,870	16,617	16,991	17,602	17,598	100%
紙パック	289	292	280	283	276	98%
週刊トドック	8,262	8,950	9,948	11,041	12,085	109%
新聞紙	976	975	983	1,000	954	95%
発泡	416	384	411	388	375	97%
ペットボトル	60	58	61	66	47	71%
スチール缶	30	27	18	24	16	67%
アルミ缶	44	44	46	58	68	117%
PPバンド	41	40	42	44	43	98%
内袋	128	125	117	116	116	100%
廃食油	722	769	807	849	861	101%
古着古布	—	21	671	728	747	103%
合計	27,838	28,302	30,375	32,199	33,186	103%

古着回収の売上げを北海道ユニセフ協会に募金

2014年3月より、宅配トドックの資源回収で古着回収を行っています。回収した古着はカンボジアでのリユースや、工業用ぞうきんにリサイクルされています。2017年度もこの古着販売による売上金のうち、150万円を北海道ユニセフ協会に募金しました。

